

平成27年度 人体構造学(マクロコース)総括試験 (千田隆夫)

平成27年6月19日(金)

【1】次の各問の答を、a～eの中から1つ選べ。①喉頭にないのはどれか。

- a. 輪状甲状筋 b. 声帯ひだ c. 梨状陥凹 d. 篩骨洞 e. 披裂軟骨

②通常、腹腔動脈またはその枝から分岐しないのはどれか。

- a. 下腭十二指腸動脈 b. 左胃動脈 c. 脾動脈 d. 胃十二指腸動脈
-
- e. 総肝動脈

③リンパ性器官でないのはどれか。

- a. リンパ小節 b. リンパ節 c. リンパ管 d. 胸腺 e. 脾臓

④縦隔にない、または縦隔を通過しないのはどれか。

- a. 横隔神経 b. 甲状腺 c. 食道 d. 胸管 e. 交感神経幹

⑤乳房にあるのはどれか。

- a. Treiz 靱帯 b. Purkinje 線維 c. Vater 乳頭 d. Cooper 靱帯 e. Waldeyer 輪

【2】次の各問の答を、a～eの中から2つ選べ。

①奇静脈に注ぐのはどれか。

- a. 内頸静脈 b. 下腸間膜静脈 c. 食道静脈 d. 肋間静脈 e. 鎖骨下静脈

②小腸にないのはどれか。

- a. 半月ひだ b. ハウストラ c. 腸絨毛 d. 腸陰窩 e. Peyer 板

③後腹膜臓器はどれか。

- a. 卵管 b. 膵臓 c. 脾臓 d. S 状結腸 e. 腹大動脈

④内胚葉に由来するのはどれか。

- a. 膵臓腺房 b. 副腎髄質 c. 血管 d. 僧帽筋 e. 膀胱上皮

⑤内腸骨動脈の枝が分布するのはどれか。

- a. S 状結腸 b. 子宮 c. 大陰唇 d. 精巣 e. 卵巢

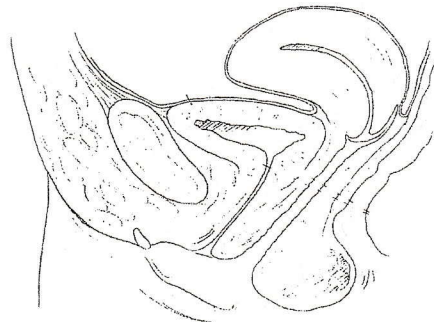
【3】 次の各文の下線部が正しければ○を記入し、誤っていれば下線部を修正せよ。

- ①解剖学的な会陰の定義では、その後端は肛門である。
- ②回旋枝は右冠状動脈の枝である。
- ③網嚢は胎生期の左腹膜腔に由来する。
- ④仙骨子宮靱帯は子宮頸と骨盤腔側壁の間に張る。
- ⑤卵管、子宮および膣の大部分は Wolf 管から分化する。
- ⑥Vesalius は自分が行った人体解剖の知見をもとに、解剖書 “Fabrica” を描いた。
- ⑦脊髄下端は第 4 腰椎の高さで終わる。
- ⑧大伏在静脈は伏在裂孔を通して、外腸骨静脈に合流する。

【4】 次の構造を指定された色で着色せよ。

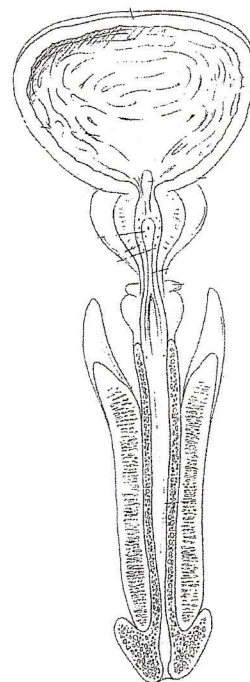
①女性の骨盤内臓器（正中断面）を示す。

- ・尿道 → 赤
- ・Douglas 窩 → 紺
- ・膣腔 → 黒



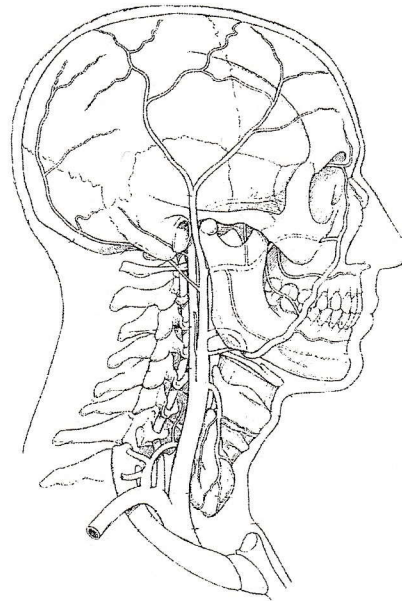
②男性の泌尿生殖器（前頭断面）を示す。

- ・精丘 → 赤
- ・膀胱三角 → 紺
- ・陰茎海綿体 → 黒



③頭頸部の動脈系を示す。

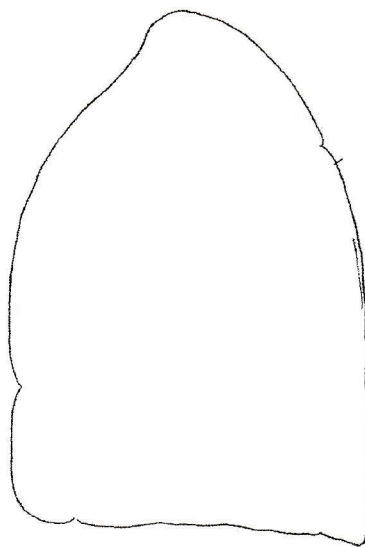
- ・ 中硬膜動脈 → 赤
- ・ 椎骨動脈 → 紺
- ・ 顔面動脈 → 黒



【5】指示にしたがって図を描け。

①右の肺の内側面である。肉眼で見えるものをすべて描き、引き出し線を用いて名称を記入せよ。

前



②腎臓（黒）、副腎（紺）、尿管（赤）を前から見た図を描け。左右両側とも描くこと。

【6】次の語句を簡潔に説明せよ。図を用いることを推奨する。

① 硬膜静脈洞

② 膝芽

③ 門脈

【7】次の各問に答えよ。

①直腸に分布する血管（動脈、静脈）を説明せよ。

②肝臓に結合する“間膜”を説明せよ。

平成27年度 人体構造学（マクロコース）総括試験 （松田修二）

平成27年6月19日（金）

【問題】 眼球及びその周辺と眼底のマクロ解剖を図解し、特徴を説明せよ。

平成 27 年度 人体構造学コース「マクロコース」試験問題 (東)

I. 次の各問の答えを、a、b、c、d、eの中から1つ選べ。

1. 蝶形骨と縫合をつくらないのはどれか。

- a. 前頭骨 b. 頭頂骨 c. 側頭骨 d. 鼻骨 e. 頬骨

2. 側頭骨に属さないのはどれか。

- a. 頸動脈管 b. 顔面神経管 c. 舌下神経管 d. 頸乳突孔 e. 頬骨突起

3. 仙骨と他の椎骨の部位との組合せで正しいのはどれか。

- a. 横線—椎体 b. 仙骨管—椎間孔 c. 正中仙骨稜—関節突起
d. 中間仙骨稜—棘突起 e. 外側仙骨稜—横突起

4. 上肢の筋において橈骨神経によって貫かれるのはどれか。

- a. 烏口腕筋 b. 円回内筋 c. 回外筋 d. 腕橈骨筋 e. 浅指屈筋

5. 起始が1つの骨にある筋はどれか。

- a. 上腕二頭筋 b. 上腕三頭筋 c. 大腿二頭筋 d. 下腿三頭筋 e. 浅指屈筋

6. 腸脛靭帯について正しいのはどれか。

- a. 下前腸骨棘に付着する。 b. 大殿筋が停止する。 c. 大腿の内側面にある。
d. 下腿筋膜が肥厚したものである。 e. 腓骨頭に付着する。

7. 咀嚼筋で下顎骨を前方に移動させる働きがあるのはどれか。1

- a. 外側翼突筋 b. 内側翼突筋 c. 咬筋 d. 側頭筋 e. 舌骨上筋

8. 筋と支配神経との組合せで正しいのはどれか。

- a. 甲状舌骨筋—舌神経 b. オトガイ舌骨筋—下顎神経 c. 茎突舌骨筋—舌咽神経
d. 胸骨舌骨筋—頸神経ワナ e. 顎舌骨筋—顔面神経

9. 下肢の筋で大腿骨に停止するのはどれか。

- a. 大腿直筋 b. 内閉鎖筋 c. 薄筋 d. 縫工筋 e. 大腿二頭筋

10. 誤っているのはどれか。

- a. 広背筋は聴診三角と腰三角の構成に関与する。
b. 顎二腹筋前腹は顎下三角と頸動脈三角の構成に関与する。
c. 肩甲舌骨筋上腹は筋三角と頸動脈三角の構成に関与する。
d. 胸鎖乳突筋は後頭三角と頸動脈三角の構成に関与する。
e. 上腕三頭筋長頭は外側腋窩隙と内側腋窩隙の構成に関与する。

11. 上肢の筋で正中神経が通り抜けるのはどれか。

- a. 回外筋 b. 円回内筋 c. 烏口腕筋 d. 母指内転筋 e. 上腕二頭筋

12. 四肢の筋において停止腱内に種子骨があるのはどれか。

- a. 上腕二頭筋 b. 上腕三頭筋 c. 大腿二頭筋 d. 大腿四頭筋 e. 下腿三頭筋

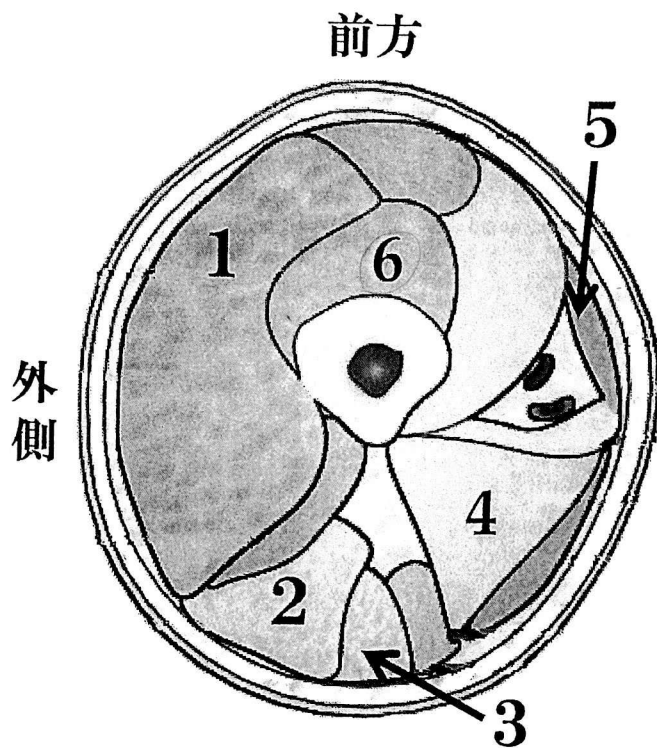
II. 以下の設問について答えよ。

1. 前十字靭帯の断裂が起こった際に脛骨はどのような動きをするのか？

2. 脛骨上端内側面に停止する筋の名称と支配神経について書け。

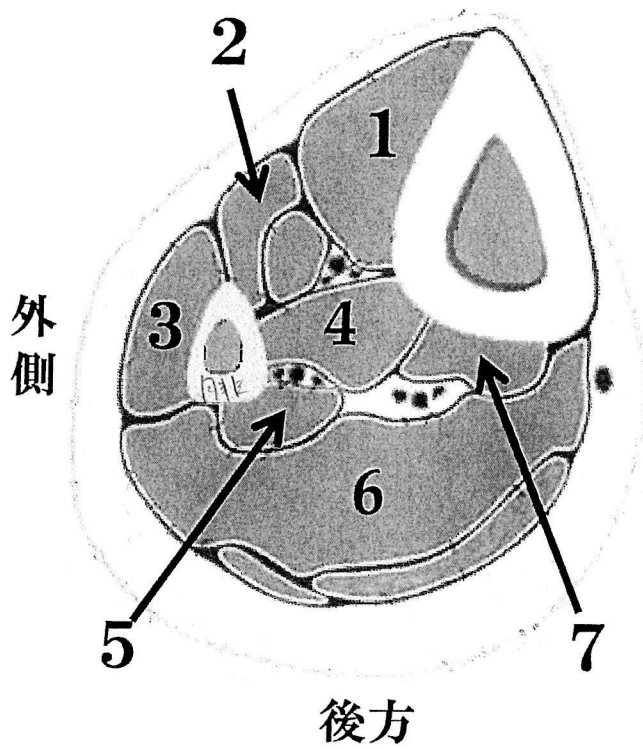
筋の名称	起始（骨の名称）	支配神経
	腸 骨	
	恥 骨	
	坐 骨	

3. 翼口蓋窩は何という孔、管、裂を介してどの空間と連絡しているか？



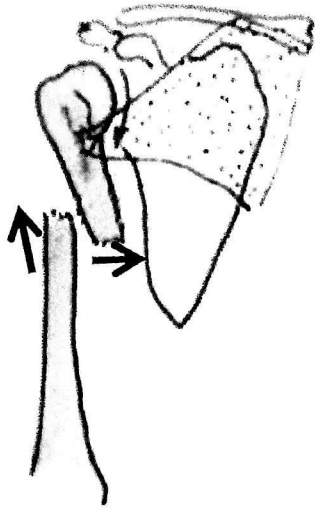
4. 左図は大腿中央の断面を示している。
以下の設問に対し左図から数字で答えよ。

- 1) 腓骨頭に停止する ()
- 2) 内転筋管の構成に関与する ()
- 3) 大腿三角の構成に関与する ()



5. 左図は下腿中央の断面を示している。
以下の設問に対し左図から数字で答えよ。

- 1) 足の指の屈曲作用を持つ ()
- 2) 足の背屈と内反作用を持つ ()
- 3) 足の底屈と外反作用を持つ ()



6. 左図のような上腕骨の骨折の場合、上腕骨の近位骨片と遠位骨片の転位（骨の位置のずれ；矢印で示している）について簡潔に説明せよ。

- 再試対象者：25名
- 千田先生の範囲は例年通りといった感じでした。カラーリングブックを見ておきましょう。
- 松田先生は最後の授業で言われた3題の中からの出題でした。
- 東先生の範囲は難化したと思いますが、次年度以降は先生が代わるので知りません。